

今こそ みんなで考える 「地域日本語教室」 の役割って？



尼崎の教室、
全員集合！

「週1回の教室、宿題も出して、
教えないと間に合わない…」
「学びたい人は多いのに、
ボランティアが全然たりへんわ」
「資格取得や受験に向けて、
いろいろやってあげたいけど…」
「他の教室ってどんなやり方、
教材で教えてるん？」

2025年

午後

12月22日(月) 2時～4時



📍 中央北生涯学習プラザ1階ホール (東難波町2-14-1)

約15,000人、尼崎には外国にルーツのある人たちが生活しています。その中で「地域日本語教室」では、たくさんの地域住民のみなさんが、言葉を教える、暮らしの悩みを聴く等の関わりをしてくださっています。

そんなボランティアのみなさんと、今こそ、地域日本語教室の役割や、活動でのモヤモヤを分かち合い、学び合う機会として、交流会を開催します！

もちろん、これから外国の方々と関わってみたい、何か役に立てることがあるかなと考えている方も、ぜひご参加ください！



ゲスト

矢谷 久美子 さん

▶ 日本語教育支援グループ「ことのは」理事長
▶ (公財) 兵庫県国際交流協会 地域日本語教育コーディネーター

神戸YWCAで日本語教育を学び、1992年から教師の仕事スタート。
現在は、留学生、介護福祉士候補者等へ日本語指導を行う。
また、地域日本語教室では生活者向けクラスも担当。

【定員】事前申込み60人

- ▶ 電話、メールまたは右のフォームで申込みください。
- ▶ 「名前/連絡先/所属(任意)/日本語指導の経験年数(任意)」

【お問合せ】尼崎市ダイバーシティ推進課

- ▶ 電話 06-6489-6456
- ▶ メール ama-welcome@city.amagasaki.hyogo.jp

申込みフォーム

